

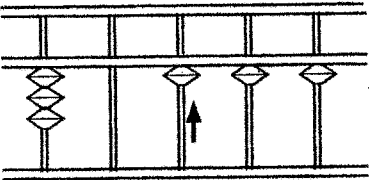
中国でわり算九九ができる

わり算九九というのは、かけ算にかけ算九九を唱えるように、わり算にわり算九九を唱えると答えがあらわれるようになっています。

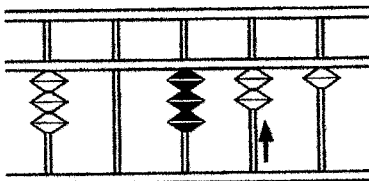
わり算九九の「三二六十二」というのは3で2を割ると、商が6で余りが2という意味です。このわり算九九を使ってするわり算を帰除法といいます。日本でも第二次世界大戦前まで使われていました。

〔わり算九九を使った計算〕

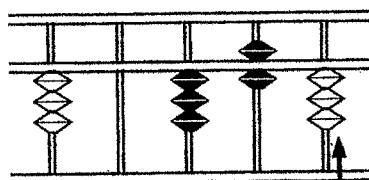
$111 \div 3$

① 

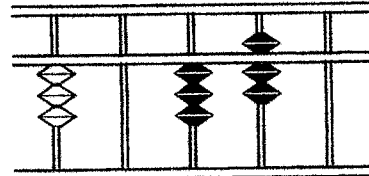
実首の1をみて三十一と唱え、1を3にして下へ1を加える

② 

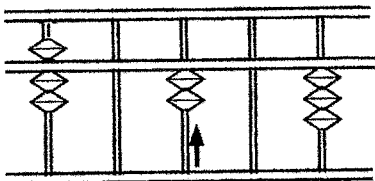
実の2をみて三六十二と唱え、2を6にして下へ2を加える

③ 

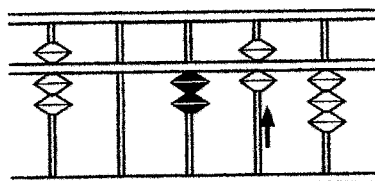
実の3をみて、逢三進一十と唱え、3を払って上位へ1を加える

④ 

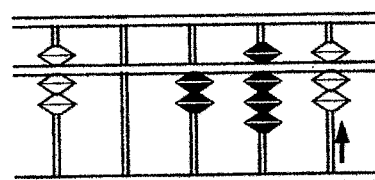
$203 \div 7$

① 

実首の2をみて七二下加六と唱え、下位に6を加える

② 

実の6をみて七六八十四と唱え、6を8にして下位へ4を加える

③ 

実の7をみて、逢七進一十と唱え、7を払って上位へ1を加える

④ 